

2023年11月10日

## 台湾でエレクトロニクス向け機器製作新工場を建設 機器事業拡大に向け機器製作能力を倍増

日本酸素ホールディングスグループの日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：永田 研二）は、台湾・新竹のガス精製装置およびガスキャビネットを製作する大陽日酸系統科技股份有限公司（本社：新竹県湖口郷、董事長：富田育典 以下「TNET」）に新工場を建設し、エレクトロニクス向け機器事業拡大に向け製作能力を增強しました。



TNET の新工場全景

当社は、日本酸素ホールディングス株式会社の中期経営計画「NS Vision 2026 ～Enabling the Future～」における重点戦略の一つである「エレクトロニクス事業の拡大」に向けた施策の一つとして、台湾で展開しているエレクトロニクス産業向けのガス精製装置やガスキャビネットなどの機器製作能力を強化するため、TNET で新工場を建設しておりました。この度新工場が完成し、11月8日に開所式を行いました。

新工場の建設により、オフィスを含めた TNET の工場延べ床面積は約 2.5 倍となり、機器の製作能力は約 2 倍となります。TNET は今後もエレクトロニクス産業を中心に、高水準なガス供給設備とエンジニアリングサービスを提供してまいります。



開所式におけるテープカット

左から、台湾日酸股份有限公司 董事長 梅津公洋、大陽日酸エンジニアリング株式会社 社長 並木智雄、大陽日酸株式会社 社長 永田研二、大陽日酸系統科技股份有限公司 董事長 富田育典、大陽日酸株式会社 電子機材ユニット長 相田智之、大陽日酸エンジニアリング株式会社 常務取締役 坂田康通

以 上

### 【会社概要】

大陽日酸株式会社

事業内容：酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LP ガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組立・加工・検査、設備メンテナンス

創 業：1910年10月30日

設 立：2020年2月4日

資 本 金：15億円

株 主：日本酸素ホールディングス株式会社（出資比率100%）

売上収益：4,204億円※

※日本酸素ホールディングス(株)2023年3月期の日本セグメントの売上収益

大陽日酸系統科技股份有限公司

事業内容：高純度ガス精製装置（窒素・酸素・アルゴン・水素等）、シリンダーガスキャビネット、VMB、ベント除害装置の製造・販売、配管工事（ガス・ケミカル）、メンテナンス

創 立：1998年3月

株 主：大陽日酸株式会社、大陽日酸エンジニアリング株式会社、台湾日酸股份有限公司

本件に関するお問い合わせ  
大陽日酸株式会社  
東京都品川区小山1-3-26  
広報部  
TEL:03-5788-8015  
Mail:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp